



【記者発表資料】

平成 26 年 7 月 31 日

九州地方整備局

九州運輸局

## 九州管内における外航クルーズの動向について（2014 年上半期分）

九州運輸局及び九州地方整備局においては、2014年上半期における管内の外航クルーズ船寄港の動向を把握すべく、港湾管理者等への調査を実施しましたので、その結果を報告します。

九州管内における 2013 年の外航クルーズ船寄港実績については、韓国クルーズ船社の運行中止等により、対前年比 6 割減となる 97 回となりました。しかしながら、2014 年上半期寄港実績は、2013 年上半期を上回る好調な実績となっています。

また、外航クルーズ船寄港地上陸者数については、寄港回数の好調な実績と同様に、九州管内の寄港地での上陸者数も昨年を大きく上回る実績となっており、九州管内への外航クルーズ船の寄港は今後も好調に推移していくと期待されます。

### 【問い合わせ先】

#### 1. 「外航クルーズ船寄港実績」について

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

港湾物流企画室 室長

課長補佐

苔口

的野

聖史

賢司

(こけぐち

(まとの

きよし)

けんじ)

TEL : 092-418-3379

FAX : 092-418-3037

#### 2. 「外航クルーズ船寄港地上陸者数」について

国土交通省 九州運輸局 海事振興部

港運課

調整官

課長補佐

羽仁

増田

正昭

宏章

(はに

(ました

まさあき)

ひろあき)

TEL : 092-472-3157

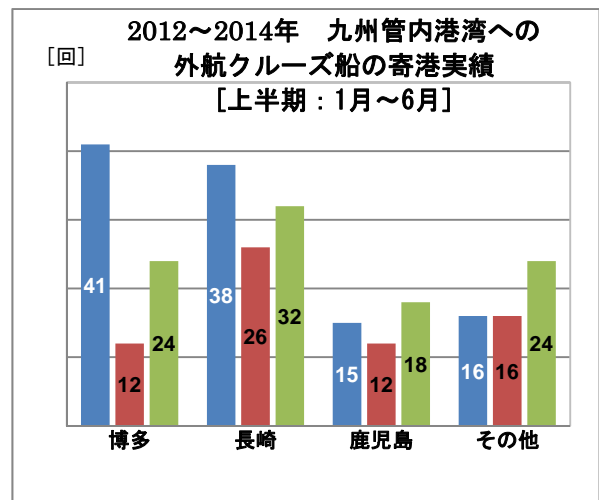
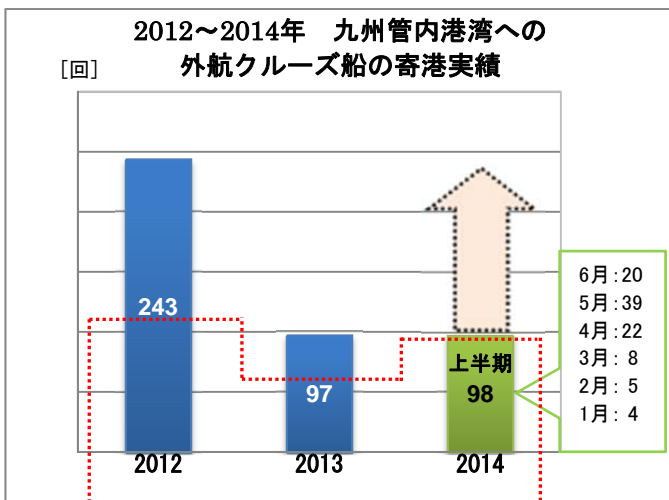
FAX : 092-472-3301

### 1. 九州管内への外航クルーズ船寄港の動向について：

九州管内における外航クルーズ船の寄港は中国及び韓国発着クルーズ船の比率が大きいところであり、2013年の同寄港実績は、韓国クルーズ船社の運行中止等により、対前年（2012年：243回・過去最高実績）比約6割減となる97回にとどまったところ です。

しかしながら、2014年上半期寄港実績については下図のとおりであり、特に、2013年（年間）の寄港実績を上回る結果となりました。

更に、4～6月寄港実績計においては、上記3カ年のうち2014年が最も多く、今後の伸びに期待が寄せられるところです。



年	上半期寄港実績						年間寄港数
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
2012	2	11	27	32	19	19	110
2013	16	0	14	11	18	7	66
2014	4	5	8	22	39	20	98

### 2. 九州管内への外航クルーズ船寄港地上陸者数（※）の動向について：

2014年の1月～5月までの実績は、49,325人となっており、2013年の同期間を大きく上回っているとともに、2013年の年間実績である41,290人をも上回っており、順調に回復していることが伺えます。

年	地上陸者数					計 (1月～5月)	年間計 (1月～12月)
	1月	2月	3月	4月	5月		
2013	0	0	4,323	7,413	4,311	16,047	41,290
2014	4,600	2,621	11,496	12,509	18,099	49,325	-
対前年比	皆増	皆増	265.9%	168.7%	419.8%	307.4%	-

(出典：法務省出入国管理統計)

※外航クルーズ船寄港地上陸者数は「出入国管理及び難民認定法第14条の許可」(特例上陸許可)による上陸者数であり、外航クルーズによる上陸者数の全てを表したものではない。